

# 国際日本学インスティテュート

募集人員…修士課程14名程度／博士後期課程5名程度  
 開講形態…昼夜開講  
 キャンパス…市ヶ谷  
 長期履修制度…有（修士・博士後期課程）



## 「学際」と「国際」——学問領域の枠を超え、国境を超え、世界の中の日本を視る

国際日本学インスティテュートは、哲学・日本文学・英文学・史学・地理学の5専攻が共同で開設する、日本研究に特化した教育研究プログラムです。思想・サブカル・芸術・文学・言語・歴史・民俗・生活文化・地理・環境・経済などを切り口に、日本について深く探究することを目指します。一言で「日本」といっても、そこには多様な側面が存在しています。例えば、沖縄からアイヌ民族、そして在日外国人とともに作り上げてきた日本文化や、これまで必ずしも学術的な対象として捉えられてこなかったサブカルチャーなど、日本研究の領域には広がりがあります。従来の分野に取まりきれないテーマや広い視野で日本を研究したいと願っている学生や社会人、外国人留学生にとって最適な専攻です。国際日本学インスティテュートでは「学際性」と「国際性」を重視して研究を進めます。一つの学問領域を研究しているだけでは得られない知見を、専攻横断的なカリキュラムを通じて獲得することができます。また、世界各国の留学生と日本人が集まり、交流する場として、海外からの視点や比較の視点による研究も実現することができます。多様な日本を、多様な背景と関心を持った仲間が学び合う、新たな知的探究の場がここにはあります。

### 研究室紹介

スティーヴン・ネルソン 教授

東アジアとの関係を踏まえた、日本の音楽・古典芸能に関する歴史的研究

日本の音楽や古典芸能を、東アジアという枠組みの中で捉え、その歴史的な変遷を考察

日本の音楽文化は、海外（主にアジア大陸）からの影響を受ける時期と、それを消化し日本的なものに変容させていく時期との推移の中で形成されてきました。こうした歴史的経緯を踏まえて、音楽史学の方法論的可能性を考えながら研究しています。狭義の音楽文献史料（楽譜や楽書）に加え、一般的な文献史料（日記などの記録）や文学作品の中の音楽描写場面にも着目し、音楽史を探る材料として読み解きます。楽器などの物的史料も、また日本に豊富に現存する音楽・古典芸能の生きた演奏伝承も研究対象とします。文化における音楽の不変性と可変性を探りながら、「日本的なもの」を明らかにしていきます。



### 学生・修士生の声

黄逸雋 博士後期課程 在学中

自分の興味をそのまま研究テーマにできるのが魅力の一つ。サブカルチャーも研究テーマになる

#### 専攻の魅力

なんといっても研究テーマの幅広さが魅力です。語学、文学、芸術、宗教、社会、環境、サブカルチャーなどなど、驚かされるほどです。色々な国の出身の人々が、様々な視点から「日本」に焦点を当てているからこそ、このように多種多様な研究も可能になったのでしょう。進学前の大学院案内にあった「自分が興味を持つ分野を、自由に研究できる」という一節は、今でも強く印象に残っています。

#### 私の研究

私が今研究している演歌は、自分の趣味でもあります。演歌に関心を持っている一方、それにもみられる不思議なところにも気付き始め、演歌を巡る謎を自分なりに明かしてみたいと思うようになりました。演歌は専攻分野において比較的に分類しにくいテーマでもあると思います。サブカルチャーに近い演歌を取り上げたかった私にとって、多様な研究が行われている国際日本学インスティテュートは非常に魅力的でした。

研究テーマ 日本における現代歌謡文化 — 演歌を中心に —

	専任教員	専攻	研究テーマ	主な担当科目
哲学専攻	安孫子 信 専担教授	思想史	ヨーロッパと近代日本	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ、日本の思想・西欧の思想Ⅰ/Ⅱ
	西塚 俊太 専担専任講師	日本思想史・日本近代哲学・倫理学	京都学派の哲学の研究・日本倫理思想の研究	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
	伊海 孝充 専担教授	日本文学	能楽を中心とした古典芸能・民俗芸能	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
日本文学専攻	小秋元 段 専担教授	日本文学	日本中世文学、中世・近世初期出版文化、和漢比較文学	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
	小林 ふみ子 専担教授	日本文学	江戸時代文化、文芸（漢文戯作や狂詩含む）、絵本、浮世絵など	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ、江戸の文芸と文化Ⅰ/Ⅱ
	坂本 勝 専担教授	上代文学	古事記・万葉集を中心とする上代文学研究	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ、神話と歌Ⅰ/Ⅱ
	島田 雅彦 専担教授	創作、小説論、文学史、戦後史、サブカルチャー	日本学、比較文化学、サブカルチャー諸ジャンル	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
	スティーヴン・ネルソン 専担教授	日本音楽史学	音楽・古典芸能の歴史、古典文学作品と音楽	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ、国際日本学論文作成実習（英語）Ⅰ/Ⅱ
	遠藤 星希 専担専任講師	中国文学	中国唐代文学、江戸・明治期を中心とした日本漢文学	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
	尾谷 昌則 専担教授	言語学	若者言葉、意味論、文法論、認知言語学	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
	間宮 厚司 専担教授	言語学	日本語の意味・表記・流行語の変化	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ、日本語の歴史と現在Ⅰ/Ⅱ
	川崎 貴子 専担教授	言語学	言語習得、音韻論、心理言語学、学習者に注目した第二言語教育	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
	椎名 美智 専担教授	言語学	社会言語学、語用論、文体論、談話分析	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
英文学専攻	小口 雅史 専担教授	古代日中比較文化論、日本古代中世北方史	日中比較律令法史・土地法史、蝦夷論、日本古代社会経済史	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ、東アジアの律令文化Ⅰ/Ⅱ
	謝 荔 専担教授	中国漢族社会の文化人類学的研究	中国・日本社会の生活文化の比較	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
	水野 和夫 専担教授	マクロ経済学、現代日本経済論、資本主義経済史	デフレ・ゼロ金利下における日本経済の課題、資本主義経済の課題と将来展望	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
史学専攻	松本 剣志郎 専担専任講師	日本近世史	城下町江戸の空間と社会	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ
	伊藤 達也 専担教授	地理学、地域社会・地域経済研究	日本から東アジアにかけての水資源問題、環境問題	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ、日本の環境論Ⅰ/Ⅱ、国際日本学合同演習
	米家 志乃布 専担教授	日本の歴史地理学、日本とロシアの地図史	画像史料を用いた日本研究、日本における歴史的町並み保存	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ、地図の文化誌Ⅰ/Ⅱ
	小原 文明 専担准教授	地理学、都市に関わる社会的・経済的な事象	日本における都市の形成・変容および開発に関する研究	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ、日本の産業風土Ⅰ/Ⅱ
	片岡 義晴 専担准教授	地理学	農業共同化、雇用型農業と外国人労働力	国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ

[2019年度] ※年度により授業を持たない場合があります。

### 設置科目【修士課程】

【必修科目・国際日本学演習】  
 国際日本学演習Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 国際日本学合同演習（2）

【国際日本学基幹科目】  
 世界の日本論と日本学Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 アジアと日本Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 国際日本学論文作成実習（英語）Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 日本語論文作成実習Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 日本語論文作成基礎AⅠ～Ⅳ（各1）  
 日本語論文作成基礎BⅠ～Ⅳ（各1）  
 日本語の性格Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 伝統文化と民衆世界Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 日本の思想・西欧の思想Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 日本の思想Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 史料から読む琉球とアジアⅠ/Ⅱ（各2）  
 戦後沖縄と対外関係Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 仏教思想と仏教美術Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 越境時代の日本文化Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 データ分析法Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 サブカルチャー論Ⅰ/Ⅱ（各2）

【国際日本学関連科目・文学と言語】  
 日本文学・国際日本学基礎演習（2）  
 日本文学・国際日本学論文作成基礎実習（2）  
 近代の文芸批評Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 神話と歌Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 平安時代の物語Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 書誌学と文献学Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 能と楽劇Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 江戸の文芸と文化Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 江戸の思想史Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 日本語の歴史と現在Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 現代日本語のしくみⅠ/Ⅱ（各2）  
 沖縄文芸史Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 中国文学Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 女性文学Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 文学と映画Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 文学と風土Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 表現と社会（2）  
 編集理論（2）  
 英語発音法Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 行動科学方法論Ⅰ（2）  
 西欧比較文学Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 Issues in Japanese StudiesⅠ/Ⅱ（各2）

【国際日本学関連科目・歴史と思想】  
 西欧の思想Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 東北アジアの文化伝播Ⅰ・2/Ⅱ・1・2/Ⅲ・1・2（各2）  
 東アジアの律令文化Ⅰ・2/Ⅱ・1・2（各2）  
 王権の政治文化Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 天皇制と地方支配—王権の諸相—Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 日本の歴史と宗教（2）  
 古文書から読む江戸社会・入門編Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 江戸の地方文化Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 日本文化と西洋文化Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 日本の近代と国際社会Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 沖縄学入門Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 アーカイブズ学Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 文書館管理研究Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 記録史科学研究Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 記録史科学演習Ⅰ/Ⅱ（各2）

【国際日本学関連科目・風土と民族】  
 日本の環境論Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 日本の産業風土Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 地図の文化誌Ⅰ/Ⅱ（各2）

### 設置科目【博士後期課程】

国際日本学研究Ⅰ/Ⅱ（各2）  
 国際日本学特殊講義AⅠ・J・I・KⅠ（各2）  
 国際日本学特殊講義B～H、LⅠ/Ⅱ（各2）

[2019年度] ※開講科目は年度により異なります。（）＝単位数

### 修士の研究テーマ

- ・映画を通じて日本の百合文化の現状について考察する
- ・中国における死を主題とする絵本 — 日本から受容された作品と中国の作品との比較 —
- ・オペラ《蝶々夫人》における東洋的表象
- ・現代日本語における「頭」の意味について
- ・天気表現のメタファーに関する日中対照研究
- ・現代における妖怪文化の伝承に関する考察 — サブカルチャー作品に登場するキャラクターを中心に —
- ・沖縄シーサーの成立過程 — シーサーの各種の起源と猫犬から
- ・横浜みなとみらい21地区におけるオフィス立地の変容 — 経済的中枢管理機能を中心に —
- ・観光からみた農村空間の商品化による地域活性化 — 青森県田舎館村における取組と地域活性化の可能性 —